

# POL

第104号

北海道ポーランド文化協会誌「ポーレ」

2021.9.1

総会

## 第35回 定例総会 13:30～

※本会会員向け(同封の返信用はがきで出欠をお知らせください)

《第99回例会》第10回「午後のポエジア」

## 動画鑑賞会 15:00～

※どなたでもご参加いただけます。

事前に収録した動画を鑑賞。ダンスパフォーマンス「Orawa」や紙芝居なども検討中

※入場無料・定員先着30人(座席数の半数)・予約必須(氏名・連絡先をお知らせください)

参加申込み先: [hokkaidopolandca@gmail.com](mailto:hokkaidopolandca@gmail.com) (協会) 080-4071-0956 (安藤)

交流会

10/31(日)

札幌エルプラザ  
4F 中研修室

2011年以来恒例の《午後のポエジア》は今年で10回目を数えます。昨年はパンデミックのため開催を断念しましたが、今年は会員の皆様の熱意に応じて、個別に



取材された朗読の動画を一まとまりの映像作品に編集し、動画鑑賞会とYouTubeを通して発信するオンライン開催を企画します。

本会会員の皆様やご縁のある方々に参加を呼びかけ、「ポエジア」の伝統に立ち返りつつ、ポーランドゆかりの詩や音楽からコロナ下での生き方を探り、発信しましょう。

昨年から交流ができた「シロンスク」民族合唱舞踊団やマンガ博物館の協力も得て、「ポーランド魂」の要素と「ポエジアの伝統」を絡めたプログラムなども含め、コロナ禍にもかかわらず、大きなエネルギーを持つ例会にしたいと思います。

概要

今私は、ポーランドの大好きなあの詩を朗読したい！

あの方のあの詩の朗読をもう一度聞きたい！

スケジュール:

- 1) 9月中旬～: 朗読などの映像を参加者個別に取材・撮影
- 2) 10月上旬～: ビデオ作品として編集
- 3) 10/31(日)交流会(動画鑑賞会)で公開後 YouTube で発信

取材会場: 札幌エルプラザなど

出演者募集要項

内容: 広い意味で日本とポーランドの文化交流に役立つパフォーマンス(文学作品の朗読、演奏など)

出演者: 1) 本会会員、2) 本会にゆかりのある方

※ビデオ作品のホームページ公開にご同意いただける方

出演申込み・問合せ先: [hokkaidopolandca@gmail.com](mailto:hokkaidopolandca@gmail.com) (協会)

080-4045-1461(熊谷) FAX 011-556-8834(安藤)

出演申込み期限: 9月30日(木)

「午後のポエジア」動画制作の呼びかけ

過去の懇親会・午後のポエジア風景



[構想]「シロンスク」舞踊団よりダンスパフォーマンス「Orawa」動画=左上写真=、日本美術技術博物館マンガより紙芝居『遠い遠い東の国で有名になったプロニシ・ピウスツキ』=左写真=(日本語訳: 田村和子さん)をご提供いただき、これらの素材も活かして、ゆるやかなつながりをもった全体で90分程度の作品を作りたいと考えています。(担当: 松山、熊谷ほか)

COVID-19 対策

互いの距離をとり換気を十分行います。マスク着用をお願いします。飲食の提供はありません。感染拡大のため開催延期/中止になる可能性があります(予備日11/7(日))。